ともに考え ともに学び 未来に向かう 久木の子

久木小だより

2026年9月2日　No.6
逗子市立久木小学校
校長　井手　真佐子
電話　046-873-2054
学校ホームページ
https://www.city-zushi.ed.jp/e-hisagi/

９月からも１日１日を大切に過ごしていきましょう

子どもたちの元気な声が校舎に帰ってきました。教職員一人ひとり心新たに子どもたちとともに力を尽くしていきます。９月からも引き続きよろしくお願いします。

学校生活が始まるにあたり、心身が不調となりやすい頃でもありますので、お子さんのことで何かありましたら、お聞かせくださるとありがたいです。ご家族と手に手を取って、お子さんをともに支えていきたいと思っています。

「自分を大切に　～心の中にあるものを　ことばにして　外に出そう～」

夏休み明けの朝会において、「自分の心の中にあるものをことばにして、外に出してみよう」と子どもたちに伝えました。この夏は、地震や大雨等の天災、戦争などの社会情勢等、日々不安になることが多く、私自身、心の中はもやもや、頭の中はぐるぐるしていて、どうしたものかと日々過ごしておりました。

そんな時、ある研修会で、「自分のまわりの空気をつくるも変えるのも　**ことばの力**　である」ということば（！）を聞き、はっとしました。悶々としているままだと、自分の周りにそういう空気をつくり、その空気の中でまたモヤモヤする…。何とも言えない気持ちに名前（「もやっとさん」「いらいら虫」など）を付けたり、気持ちを小さい紙に書いて読んでもらったり、とにかくアウトプットすること。そうすることで、自分と相手の空気が変わるような気がしています。（気のせいかもしれませんが…。）季節の変わり目の９月に、想いを発信していきませんか。

きれいになったよ

７月28日、８月３日、８月６日の３日間、こども・保護者の方々・地域の方・教職員みんなで、廊下の壁のペンキ塗りをしました。昨年度塗った６年生の廊下の壁を塗り直し、５年生・４年生の廊下、１階４年生の流し周辺それぞれの壁を新たに塗りました。ローラーや刷毛で白いペンキを塗る作業は、やってみると、無心になれました。和気あいあいと楽しく仕上げもできました。



こころなしか、校舎もきれいになって喜んでいるように見えました。

暑い中、たくさんの方のご協力、本当にありがとうございました。

職員玄関と、３・４・５年生の昇降口は、プロの方が塗りなおしてくださいました。子どもたちも、大人も、気持ちよく９月からのスタートを切ることができ、とても嬉しく思っています。

🐥西部コミュニティスクール熟議２０２６が開催されました🐥

8月25日に、久木中学校にて、西部コミュニティスクールの熟議が開催されました。本校、小坪小学校、久木中学校の生徒、各校の保護者の方、教職員、地域の皆様合わせて100名を超える参加があり大変盛り上がりました。



「熟議」の目的は、子どもたちを真ん中に、学校、家庭、地域住民みんなで、想いや気付きを共有し、できることを確認し、行動へとつなげることをです。

今回は、１グループ４～６名、２部編成で行いました。

第１部は、「逗子をどんなまちにしたい？」をテーマに、普段あまり話す機会を持てない方と世代を超えて、自由にアイディアを出し合いました。その後、各グループから出されたアイディアを5つのカテゴリー（①環境・自然②安全・防災・くらし③くらし・教育・居場所④イベント・観光・地域活性⑤つながり・挨拶・コミュニティ）に分け、第２部では「思いをカタチにしよう」と題し、希望するカテゴリーのグループにて話し合いました。

「小中地域で朝のあいさつウィーク!まずは大人から」「小中・地域で連携しての防災学習や避難訓練の実施」、「子どもが「やりたい!」と思うことを真ん中にして考える居場所づくり」など、具体的なアイディアがたくさん出ました。今回の熟議で出された案について、学校運営協議会で検討し、保護者の皆様、地域住民の皆様と共有し、できるところからともに取り組んでいきたいと考えています。

♫こころにひびけ～久木小合唱団がコンクールに参加しました～♫

7月28日、神奈川県立音楽堂にて開催された「第74期TBS子ども音楽コンクール　横浜地区大会」に本校PTA主催有志合唱団が初出場し、優秀賞を頂きました。審査員の方から、「ことばが明瞭で身体も使えて声が出ていた」等、講評をいただきました。

また、7月30日、鎌倉芸術館にて開催された「第93回NHK全国学校音楽コンクール　神奈川県コンクール　小学校の部フリー部門」に初参加しました。こちらも審査員の方から「ひとフレーズごとにメロディの起伏、ことばの意味を大切にとらえていた。歌うよろこび、響きあうよろこびをたくさん伝えてくれた。」等、講評を頂きました。

TBSコンクールの審査員のお一人　古橋　富士雄先生の「よい合唱団とは、『どうでもいい人がいないこと』です。『誰もが大切で、かけがえのないメンバー』です」という言葉が胸に響きました。よい学習集団＝学校も同様です。誰もが大切にされる、互いに相手を尊重する、そんな学校をみんなでつくっていきたいと改めて思いました。

久木小　ステキなひとコマをパチリ！

🌸PTA美化委員会のみなさん、夏休み中も水やりなどありがとうございました！

本校卒業生の長谷川さん（久木中学校２年生）も、部活動の後、汗だくになりながら手入れをしてくれていました。



←ひまわりが真っすぐ茎をのばし、笑いかけるように咲いています。



→稲穂が頭を垂れ始めています。スズメさんが網の中に入って出られなくなることも…。秋まで見守りは続きます。